研究成果のイメージ(ゴールに向けて)

< 英語でのコミュニケーションから国際理解へ>

年間活動計画の作成

- ・「聞くこと」「話すこと」, コミュニケーションを重視した計画
- ・題材,単元構成の工夫 全時間の展開案及び教材の作成



- ・子どもたちが意欲的に楽しく活動 できた。 ・英語への関心が深まった。 ・本校の英語活動のスタイル明らか
- ・外国の生活や文化への関心が高ま

国際交流活動の実施

- ・外国の人や外国に詳しい人に接す
- ・外国の文化や生活にふれる。



- 外国の人と積極的にかかわる ことが できた。
- ・外国の生活や文化についての関心が高ま った
- ・視野が広がった。
- ・共に生きていくことの大切さに気付いた。

英語に触れることのできる学習環境 の整備

- ・多目的ホール(イングリッシュルーム)や教室
- ・日常的に英語に触れる環境(聞(・見る)



- ・外国の生活や文化への関
- 心が高まった。 ・英語に多く触れ,慣れ親 しむことができた。

職員の英語研修

- ・英語の発音に慣れる。
- ・クラスルームイングリッシュ習得

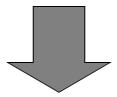


職員の英語に対する抵抗が なくなり、自信を持って授 業に望むことができた。

先進校や書籍による研究



・小学校英語活動の進め方につ いて理解することができた。



<期待される子どもの変容>

英語に親しみをもつようになった。

コミュニケーションに進んで取り組むようになった。

異文化を理解し、尊重しようとする態度が育った。